



# 全力疾走!

平成30年9月15日発行 Vol.39 発行者 宮城県議会議員 庄田圭佑

## 宮城・山形の連携強化を目指して!

皆さんこんにちは。宮城県議会議員の庄田圭佑(しょうだけいすけ)です。

去る、9月13日には毎年恒例との、宮城県議会・山形県議会議員連盟の総会・調査研究事業が山形県で開催されました。今年で13回目となる今回は、「地域経済を活性化するコラボレーション広報戦略とは」と題し、東北芸術工科大学准教授の片岡英彦氏の特別講演。また、平成30年3月に策定した、未来に向けて活力と魅力にあふれた宮城・山形地域を創っていくための基本構想「未来を共に創る 新MYハーモニープラン<sup>\*1</sup>」の、「未来を共に創る



(↑山形県議会議員と産業・経済振興についての意見交換の様子)

「宮城・山形」という将来像の実現に向けた以下の4本柱、①相互の助け合いのもと、安全・安心で、多様な人材が活躍する「地域・暮らしの」実現。②新たな発展の原動力となるインバウンドをはじめとした「観光・交流」の展開。③イノベーションの創出や成長期待産業の集積による活力ある「産業・経済」の振興。④国内外との大交流を進め、リダンダンシー<sup>\*2</sup>機能を担う「交通基盤」の形成。について、それぞれ分科会を設け、より効果的な施策実現に向けた意見交換会を実施いたしました。

私は、「産業・経済」の振興の分科会担当となり、起業家の創出及び産業人材の育成等の取組について、創業支援プログラムに、エンジェル投資家とのマッチング支援を導入すべきと提言致しました。エンジェル投資家とは日本国内ではまだなじみの薄い言葉ですが、創業間もない企業に対し資金を供給する富裕な個人のことを指します。補助金や銀行、ベンチャーキャピタルとは違い、朝にプレゼンをして午後には資金提供を受けることが出来るといったメリットもあり、スピード感を持った創業者に対しては、より柔軟な資金提供の手段として考えられるため提言したものであります。

これまでの行政視点に加えて、経営者目線の施策を提言するなど、より効果的な施策展開に向け、引き続き県政発展に全力疾走して参りますので、皆様から忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

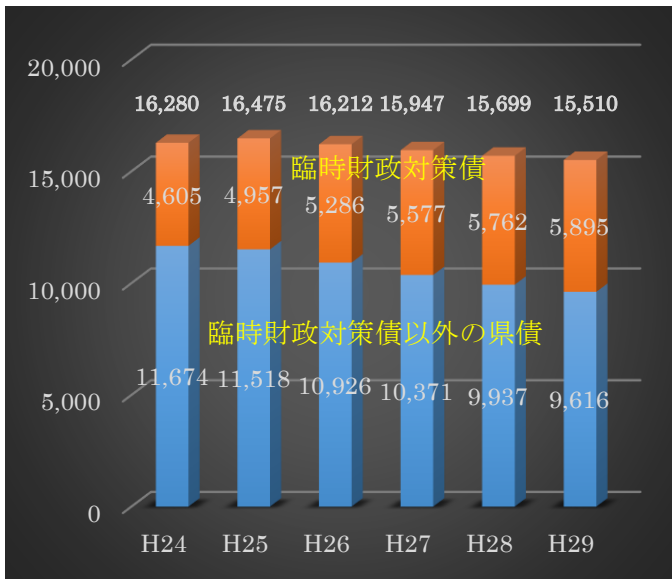
### 県政報告会のご案内

宮城県議会議員 庄田圭佑

日時 平成30年**10月17日(水) 19時**～  
会場 **仙台銀行ホールイズミティ21**  
テーマ **これまでの議会活動を振り返って**

※1 平成19年3月策定の「未来を共に創る MYハーモニープラン」を時代変化に合わせ見直したものの。  
※2 自然災害等による障害発生時に、一部の区間の途絶や一部施設の破壊が全体の機能不全につながるように、予め交通ネットワークやライフライン施設を多重化すること。

## 宮城県の県債残高について



宮城県の借金は平成25年度末をピークに徐々に減少し、平成29年末には1兆5510億円となりました。その一方で臨時財政対策債は一貫して増加し、平成24年末から5年間で約1300億円も増えています。

そのため、歳入確保策や歳出削減策の取組に加え、復旧・復興に必要な事業を優先的に予算化し、県政課題解決に向けた政策効果の高い事業へ重点配分しています。

とはいえ、将来に負担を残さないよう、持続可能な財政運営ができるよう、議会でも注視して参ります。

### コウム 臨時財政対策債

地方一般財源の不足を補うために、平成13年度から特例として発行される地方債を指します。必要に応じて地方自治体が発行し、償還費用については全額国の負担になっています。臨財債ともいわれています。

以前は地方交付税の財源（所得税・酒税・法人税・たばこ税・消費税の一定割合）が不足した場合、従国が国債を発行して不足分を補填していましたが、国債発行による補填をせず交付額を減らす方式に改められたのに伴い、臨時措置として導入されました。

国が償還費用を負担することになっていますが、国の制度変更等で地方自治体が償還する可能性も“ゼロ”では無い為、発行は慎重に考える必要があります。

## 第365回定例会が始まります！

9月18日から第365回定例会がスタートいたします。今議会では東北放射光施設整備や東日本大震災復興交付金基金造成費など、総額約52億円もの補正予算が計上されています。しっかりと審議をして参ります。

なお、大まかな議会予定は以下の通りです。

- 9月18日（火） 13時～議会開会日
- 9月27日（木） 10時～代表質問
- 9月28日（金） 10時～一般質問（1）
- 10月 2日（火） 10時～一般質問（2）
- 10月 3日（水） 10時～一般質問（3）
- ※10時より庄田登壇予定です。
- 10月 4日（木） 10時～一般質問（4）

## オフィスアワーのご案内

下記時間帯は必ず事務所におりますので、ご相談事等あれば、お気軽にお越しください。

10月6日（土） 12:00～14:00

## 精力的に活動しています！

平日頃より精力的に議会活動・政務活動等に取組んでいます。今回はその極一部を紹介いたします。



左上）子ども食堂の視察と意見交換

右上）県政座談会を開催し、地域課題等を伺う

左下）名古屋市の親学の実践について調査

県政へ一言！！～ご意見をお待ちしております！～ FAX 050-3737-4421

お名前

お電話

住所

### 県議会議員 庄田圭佑プロフィール

●1984年2月2日生まれ。明泉幼稚園、南中山小・中を経て、泉館山高等学校、宮城大学事業構想学部事業計画学科卒業。卒業後、(株)サンケイビル(フジ・メディアHD傘下)に入社し、大手町連鎖型再開発事業等の都市開発事業に従事。その後仙台に戻り衆議院議員秘書。2015年10月宮城県議会議員初当選。自由民主党・県会議所所属。現在、総務企画委員、いじめ不登校等調査特別委員、泉青年会議所所属。

●先祖が白虎隊だった縁で「みやぎ会津会」所属 ●趣味:ジョギング、スポーツ観戦、旅行 ●特技:和太鼓、乗馬

庄田圭佑事務所 〒981-3213 仙台市泉区南中山2-2-5 TEL022-342-1041 FAX 050-3737-4421